

あなたは  
何を観ているのか……

# 「深」動物撮影 関係論

～写真家 高橋忠照と出会った動物たち～



2022年10月28日(金)～2023年1月20日(金)《観覧無料》

主催：北海道大学文学研究院

企画：中村香音 [文化人類学研究室 修士課程]

展示デザイン：中村香音、西 希 [文化人類学研究室]

寺農織苑、阿部麟太郎 [博物館学研究室]

伊藤彩乃 [地域科学研究室]

印刷デザイン：中村天祐 [トライデントデザイン専門学校 総合デザイン学科 ビジュアルデザインコース]

協力：高橋忠照、高橋真澄

山口未花子 [文化人類学研究室]、立澤史郎 [地域科学研究室]

書香の森展示WG (谷本晃久 [日本史学研究室]、橋本雄一 [地域科学研究室]

佐々木亨 [博物館学研究室]、今村信隆 [芸術学研究室]) (順不同)

関連事業

ギャラリートーク

本展の企画メンバーがインタビューとなって写真家・高橋忠照の作品に迫る、もうひとつの「動物撮影 関係論」です。

日時：2022年12月3日(土) 13時00分～15時00分 ※オンライン開催

参加には事前のお申し込みが必要です。右のQRコードから申し込みフォームにお進み下さい。

参加受付は、12月2日(金)17時で締め切ります。

申し込み  
QRコード



参加無料

展示会場

北海道大学文学部  
1階エントランスホール  
書香の森展示コーナー



お問い合わせ先

Mail : no\_imamura@let.hokudai.ac.jp

(北海道大学大学院 文学研究院 芸術学研究室 今村信隆)



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdFAty11ERKn5MCecuSvIwJwSbulypNTnpCvGB-8rdKJcog/viewform?usp=sharing>

ごあいさつ

本展では、北海道の野生動物を撮影している写真家・高橋忠照氏の動物写真と、高橋氏がフィールドで実際に使用している撮影機材及びその周辺道具を展示します。高橋氏は、写真家に転職される前は陸上自衛隊のスナイパーとして活躍され、現役時代に培われた「潜入」「トラッキング」「ストーキング」などの接近術を撮影に活かされています。これらの技術を活かしながら、動物や生息環境の生態的知識から動物を探し出すとともに、動物たちの個性差やその時の状況に合わせた撮影は、写真家高橋氏の魅力の1つといえるでしょう。また、本展示では高橋氏の動物撮影を「深」という言葉で表現し、表面的な「撮る/撮られる」の二項対立式な関係性ではなく、動物と高橋氏との濃密で複雑な関係性を展示で表現できないかと考えました。動物を深いレベルで撮影するとはどのようなものなのか、長期間にわたる動物の観察や分析、フィールドを把握するための技術とその忍耐強さからぜひ感じていただけましたら幸いです。

最後になりましたが、本展示の制作にご協力をいただきました高橋忠照氏に、深く感謝いたします。また本展示の実現のためにご協力を賜りました、高橋真澄氏、本学文学研究院の先生方、学生の皆様に心から御礼申し上げます。

2022年10月28日

北海道大学大学院文学院

文化人類学研究室 修士課程 中村香音